

ペガサスの健診が安心できる

5つの理由

(ペガサス健診センターの特徴)

1 高度な検査レベル

病気の予防・早期発見には「正しい診断」が不可欠です。最新鋭の医療機器を用い、ペガサスが長年にわたる救急医療・急性期医療のなかで培った確かな検査技術によって、適切な診断を提供します。



2 専門医による検査結果の説明

理事長による「もの忘れドック」の診察をはじめ、通常の診療に比べて、専門医による精密な検査・診察が受けられ、その病気についての詳しい説明も行われるので、ご自身の体の状態や症状について、より正確に把握することができます。



3 万全の医療体制で検査のあとも安心

馬場記念病院に併設された健診センターだからこそそのリレーションシップ。万が一異常値が発見されても、各科の専門医師と連携しているので、精密検査から治療・入院までがスムーズに行えます。

4 充実した受診サービス

より多くの方々に健診を受けていただけるよう、費用やコースなど利用者負担の軽減をめざしています。また、女性へのやさしさを大切に婦人科診察室、パウダールームを新たに用意しました。

5 日常生活改善のアドバイス

健康サポートの一環として、みなさまの健康状況と生活習慣について、管理栄養士などがアドバイスを実施しています。フォローアップのひとつとしてご活用ください。



ペガサスの約束



すべての真ん中にいるのは、患者さまです。

はりつめた瞬間(とき)も、案ずる時間(とき)も、

そしてゆるやかな日々(とき)も、ともに過ごします。

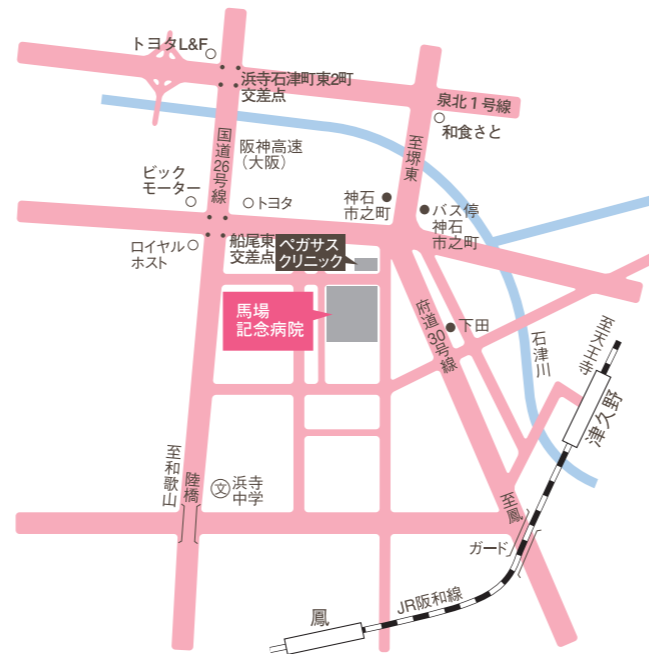
すべてを支えているのは、人と、町とのきずなです。

どこから見ても、誰にでも、よくわかる病院であり続けます。

ふるえる心に、よりそい。待ちわびる思いへ、語り。

新たな願いと、手をたずさえ。

一つひとつの生命(いのち)を、まっすぐにどこまでも見つめていきます。



●交通アクセス

JR 阪和線「津久野駅」より徒歩約 12 分

JR 阪和線「鳳駅」より、2 km、タクシーで約 5 分



《健診のお問い合わせ・お申し込み》

社会医療法人ペガサス 馬場記念病院 健診センター

●地域医療支援病院

☎072-265-6006 FAX)072-265-9265

〒592-8555 大阪府堺市西区浜寺船尾町東4-244

《受付時間》※ご希望の方は事前にご予約をお願いします

【月～金曜日】9:00～16:30 【土曜日】9:00～12:00

<http://www.pegasus.or.jp>

健診のごあんない

急性期医療の高度な技術で
あなたの健康づくりをサポートします



Pegasus Healthcheck



高度な診断技術と最新鋭の設備、 経験豊かなスタッフが適切な診断を提供します

日常生活のなかでは自覚症状のないままに進行する恐ろしい成人病。
しかし、動脈硬化、糖尿病、脳卒中、がん、心筋梗塞などは
早期発見によって未然に防ぐこともできるのです。
この機会に自分の体と向き合ってみませんか。

一般コース(約3時間)

がん・心臓病・高血圧・
脂質異常症・糖尿病など
の生活習慣病、肝臓
病、腎臓病、貧血、呼吸
器疾患など、さまざまな
疾患を発見するための
コースです。当日は内臓
を中心とした検査や内科医師による診察を行います。



脳ドックコース(約3時間)

頭部MRI検査や頸椎のX線を撮影して脳の健康状態をチェックします。当日は、内科医師の診察に加え、検査画像を見ながら脳神経外科医師による診察も行います。



一日ドックコース(約4時間)

一般コースに頭部MRI検査や心臓超音波検査をプラスしたコースです。当日に内科医師および脳神経外科医師による診察を行います。



動脈硬化ドックコース(約6時間)

近年、脳梗塞、心筋梗塞など動脈硬化による死因が上位を占めています。CT検査による冠動脈の評価、心臓超音波検査での心機能、頸動脈超音波検査での動脈硬化の評価を行います。



● 検査結果は検査から約2週間でお届けします。

国民健康保険人間ドック

- 堺市国保ドック(堺市在住で国民健康保険加入の満30歳以上74歳までの方)
- 高石市国保ドック(高石市在住で国民健康保険加入の満40歳以上74歳までの方)
- 泉大津市国保ドック(泉大津市在住で国民健康保険加入の満30歳以上74歳までの方)

その他

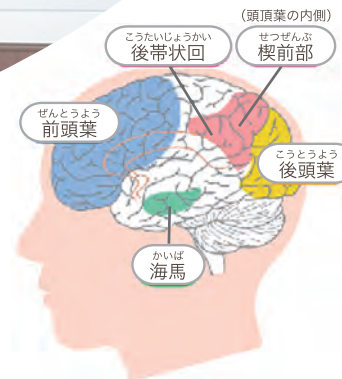
- 特定健康診査
- 堺市市民健診
- 企業健診(法定定期健康診断) ● 生活習慣病予防健診

検査の特徴

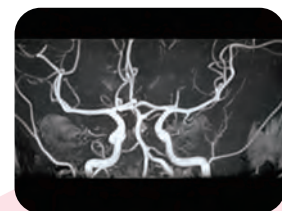
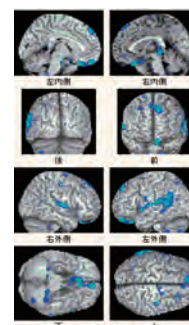
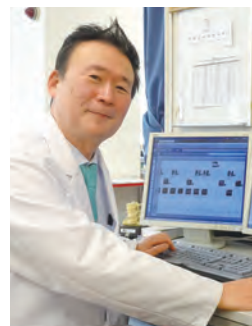
もの忘れドック(約4時間)

脳神経外科の専門医でリハビリテーション領域も得意とする理事長はじめ、脳神経外科・脳神経内科領域の検査経験が豊富な診療放射線技師、臨床検査技師、神経心理学的検査に強い臨床心理士の万全体制で行うコースです。
検査はMRI・MRA・VSRADにより脳の萎縮、出血、血管の詰まりなどを調べ「もの忘れ」につながるような異常がないかをチェックします。「もの忘れ」の程度や種類、物忘れ以外の思考力・判断力などの機能、「もの忘れ」に影響する精神症状(うつ状態など)の有無などを各種心理検査や面接をとおして判断します。

症状や病歴をお伺いしたり、運動機能や腱反射のチェックなどの神経学的検査、画像診断結果や臨床心理・神経心理学的検査の結果などを総合的に分析し、診断を行います。「最近、物忘れが気になって…」という方はぜひ当院の物忘れドックを受診してみてください。

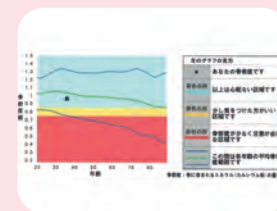
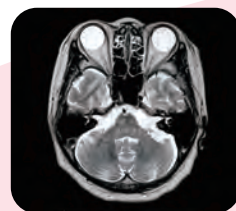


認知症で異常が現れやすい部分



「頭部MRI・MRA」検査

MRIは、電磁波に共鳴しやすい水素の性質を利用した検査で、体内の水素原子核に電磁波を送って磁気共鳴させて画像化します。主に「脳腫瘍」「脳梗塞」などの発見に役立ちます。MRAは、血管のみを立体的に抽出した検査で、血管のようすがわかる立体画像を作ることが可能です。「くも膜下出血」「脳動脈瘤」など脳内血管障害の発見に用いられます。



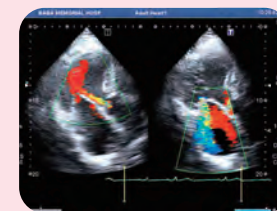
「骨密度」検査

骨に含まれるカルシウム量から骨の強度や密度を調べる検査です。主に骨量減少によって骨折しやすくなる「骨粗しょう症」を診断します。



「腹部超音波」検査

おもに、肝臓、胆のう、すい臓、腎臓、子宮や前立腺の形や大きさ、腫瘍の有無が調べられます。



「心臓超音波」検査

心臓の肥大や弁の異常がないか、心筋は正常に働いているかなど各部位ごとに形状や動きをリアルタイムにとらえて診断します。



「頸動脈超音波」検査

頸部(首)の動脈硬化の状態を調べる検査です。動脈硬化が原因となる「心筋梗塞」「脳梗塞」「大動脈解離」などの命にかかわる病気が発症する危険度を推測することができます。

「脳卒中」対策をはじめましょう。

脳卒中は、がん、心疾患に並ぶ日本人の3大死因の1つです。
その発症に生活習慣の違いが大いに関係することから、「生活習慣病」とよばれています。生活習慣を少し変えることで、病気を防ぐことができます。病気とその予防法をきちんと知れば、自分で自分の病気をコントロールでき、安全で健康的な生活ができるのです。
まずは自分の健康状態を知って、脳卒中を防ぎましょう。



▼馬場記念病院 脳卒中センター長・魏秀復先生監修の「脳卒中を防ごう！」(堺市消防局)は、脳卒中について分かりやすく紹介した小冊子です。ご希望の方はお申し付けください。



あなた自身を守るため
あなたの大切なひとを守るため
マンモグラフィ検査を受けましょう

乳がんは早期発見・早期治療で約90%が治ります

30~60代の女性にとって、乳がんはもっともかかりやすいがんです。必要性を感じていても、日々の忙しさに追われて受診できない方も多いと思いますが、ひとつしかない自分の体を見つめてみませんか。

受けようマンモグラフィ検査

マンモグラフィ検査は、微細石灰化や腫瘍の描出にすぐれた乳房専用のX線検査です。少ない放射線量で安全に検査ができ、人体への影響はほぼありません。
当院では2021年より、痛みの少ない圧迫システムを採用しています。



*月に一度 日曜日にマンモサマデー実施